

第56回 日本網膜硝子体学会総会

モーニングセミナー2

日時▶2017年12月2日(土) 7:45~8:45

会場▶第2会場(東京国際フォーラム ホールB7(1))

マイクロペリメータの 最新活用法

～研究から臨床応用への方向性～

座長のことば

マイクロペリメータが臨床導入されて10年以上が経過し、さまざまな眼疾患の診断や経過観察、治療評価などに用いられてきました。網膜疾患の診断においては単に視力を診るのではなく、網膜感度を診ることの重要性は言うまでもありません。近年の治療法の進歩とともに、網膜感度測定による視機能評価は今後さらに重要性が増すことが想定されます。

今回のセミナーでは、マイクロペリメータを研究・臨床用に止まらず、いかに皆様の日常診療に活用していくかを、各分野に精通した3人の先生方にご講演していただきます。

まずは、鳥山佑一先生(信州大学)には網膜治療前後における視機能評価に焦点を当ててお話ししていただきます。次に、マイクロペリメータをさまざまな方法で活用されている石子智士先生(旭川医科大学)には、Multimodalで多くの症例をご紹介いただきます。最後に、大野京子先生(医科歯科大学)には強度近視眼における測定について多くの症例をもとにご講演いただきます。

明日からの眼科診療や研究に役立つお話しが伺えるものと楽しみにしています。12月の早起きは少し厳しいかもしれませんが、多くの先生方のご来場をお待ちしています。

座長



山本 修一先生

千葉大学大学院医学研究院眼科学 教授

演者



Yuichi Toriyama

MP-3を用いた
糖尿病網膜症治療のマネジメント

鳥山 佑一先生

信州大学医学部眼科学教室 助教

演者



Satoshi Ishiko

マイクロペリメータを用いた
Multimodal Imaging

石子 智士先生

旭川医科大学医工連携総研講座 特任教授

演者



Kyoko Ohno-Matsui

病的近視の合併症に対する
MP-3の有用性

大野 京子先生

東京医科歯科大学眼科学教室 教授